

西日本シティ銀行が目指す銀行像

国内トップレベルの
サービスを地元で提供し、
お客さまとともに栄える
九州No.1バンク

国内トップレベルのサービスとは

これまで、国際業務やソリューションといった専門的な分野で、地銀初、九州地銀初の先進的な取組みを行ってきました。今後もこうした取組みを継続し、また、全職員がそれぞれの持ち場で高いレベルを追求することで、他の地銀との差別化を図ります。

地元で提供とは

地域の繁栄と当行の繁栄は不可分であるとの認識のもと、地元で、地元の立場に立ってサービスを提供することで、メガバンク・外資系金融機関との差別化を図ります。

この2つの差別化戦略により、地域との一体的な成長を通じて「お客さまとともに栄える九州No.1バンク」を実現します。

中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」

目指す銀行像の実現に向け、平成23年4月から平成26年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」に沿って、専門性と利便性の高いサービスの提供に取り組んでいます。

中期経営計画の概要

計画期間:2011年4月～2014年3月

目指す銀行像

国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える九州No.1バンク

中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」

“時代の変化に対応した総合金融サービス業への進化”と“徹底した生産性向上”

進むべき方向性

「お客さま第一主義」

サービスの専門性向上

サービスの利便性向上

「収益力の強化」

顧客基盤の拡大

グループ総合力の強化

サービス向上と
経営合理化の両立

「地域貢献」

地元のお取引先の育成

元気で環境豊かな
地域社会づくり

主要施策

6つの改革

経営改革

意識・行動改革

サービス改革

オペレーション改革

人事改革

コスト構造改革

機能強化戦略

■システムの共同化移行
■リスク管理の高度化

グループ戦略

■グループ会社のサービス
向上・経営合理化

地域との共栄

■地場産業育成 ■環境配慮 ■知的貢献 ■歴史・文化活動

注力する分野

コーポレート

○事業性融資
○ソリューション
成長分野／国際分野
環境分野／観光分野

リテール

○個人ローン
住宅ローン
消費者ローン
○預り資産

将来の収益基盤づくり

顧客基盤拡大

有価証券運用

地元のお客さま

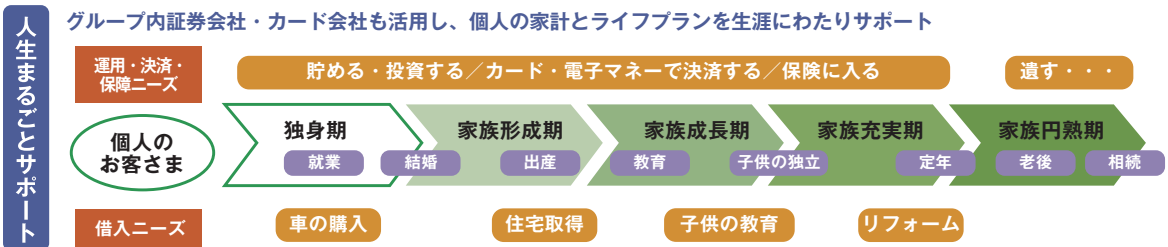
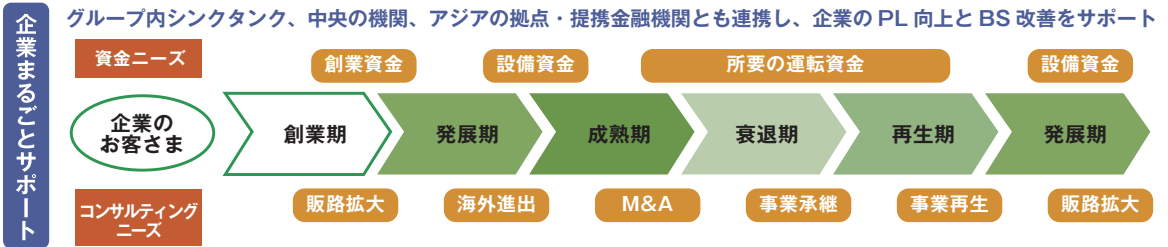
西日本シティ銀行

計画のコンセプトは、
「時代の変化に対応した『総合金融サービス業』への進化」と「徹底した生産性向上」の2つです。

時代の変化に対応した“総合金融サービス業”への進化

～お客さまのライフステージから生じる様々なニーズに対し、お客さま目線に立った最適なサービスを提供～

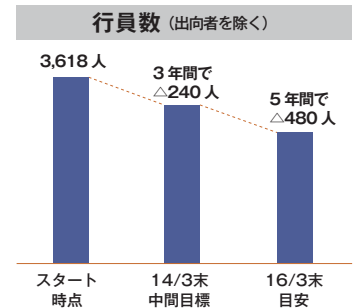
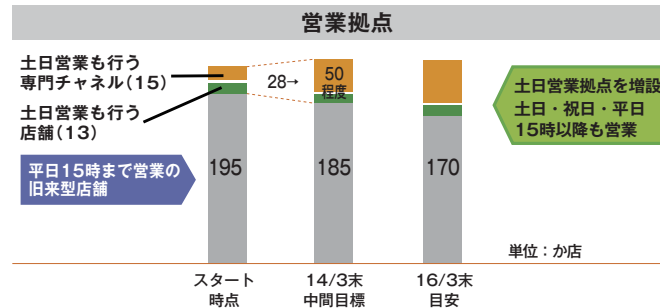
西日本シティ銀行グループ



徹底した生産性向上

～サービス向上と経営合理化の両立により生産性を改善し、強靱な経営基盤を構築～

土日営業拠点を増設しお客さまの利便性を高める一方で、旧来型店舗の統廃合を進め、生産性を向上させます。また、人員の効率化を進め、コスト削減を断行します。



「地域の活性化なくして地銀の将来なし」との認識に立ち、
金融面以外からも地域の発展に貢献します。

地場産業育成	〇 地元企業の成長分野への新規参入を側面から支援します。 〇 高齢化の進展により地元企業が直面する事業承継やM&A等に積極的に関与します。 〇 積極的な産官学連携を継続し、「学」の優れた技術・ノウハウを地場産業発展に取り込みます。
環境配慮	〇 環境負荷軽減に取り組む企業を支援するとともに、当行自身も環境にやさしい業務運営を実践し、環境に配慮した取組みにおいて地銀トップレベルを目指します。
知的貢献	〇 当行及び各界トップによる質の高い講演会や金融知識の普及活動など、地域社会と次世代を担う青少年等への知的貢献を継続します。
歴史・文化活動	〇 地元根付く歴史・文化活動は地方銀行のインフラの一部と位置づけ、当行の特長である歴史・文化活動への取組みを継続し、豊かな地域社会の実現に貢献します。